

「看護職の賃金モデル」推進事業会議
～働き方の多様化時代における看護職賃金のこれから～
開催要項

1. 目的：病院で働く看護職の賃金に対する本会方針を理解し、今後、各地域で本会方針の導入支援を行う人材の発掘、育成へとつなげる。
2. 日時：2017年1月24日（火） 13：00～16：30
3. 会場：日本看護協会 JNAホール
4. 参加者：
 - ・都道府県看護協会 看護労働担当者（各県1名）
 - ・将来的に地域の支援者候補となりうる医療機関の看護管理者、事務長、人事担当者、社会保険労務士、医業経営コンサルタルタント等（各県1～2名）
 - 社会保険労務士会、医業経営コンサルタルタント協会（各10～15名）
 - （合計200名程度）
5. プログラム
 - 1) 13:00～13:05 開会挨拶（5分） 日本看護協会 会長 坂本 すが
 - 2) 13:05～13:15 「病院で働く看護職の賃金のあり方に関する考え方」の普及・導入支援（10分） 日本看護協会 常任理事 勝又 浜子
 - 3) 13:15～13:35 ①「看護職の賃金モデル」について（20分） 日本看護協会労働政策部 岡戸 順一
 - 13:35～13:55 ②「導入支援研修」について（20分） 日本看護協会労働政策部 看護労働課長 小村 由香
 - 4) 13:55～14:20 ①賃金制度の整備・再構築の導入事例（25分） 公益財団法人筑波メディカルセンター病院 病院長 軸屋 智昭氏
 - 14:20～14:45 ②賃金制度の整備・再構築の導入事例（25分） 地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター法人運営本部総務課長兼大阪市立総合医療センター総務部総務課長 辻村 耕治氏
 - 14:45～15:10 ③賃金制度の整備・再構築の導入事例（25分） 社会医療法人財団天心堂へつぎ病院 看護部長 大塚 三千代氏
 - 15:10～15:20 休憩（10分）
 - 5) 15:20～16:20 「病院で働く看護職の賃金のあり方」パネルディスカッション（60分） 座長 学習院大学経済学部 教授 今野 浩一郎氏
 - 16:20～16:30 事務連絡（10分）
 - 16:30 閉会